

## 第2回 テクノバ賞(先進技術シーズ研究への研究助成)

### 1. 研究助成の趣旨

私共株式会社テクノバは、先端技術の調査・プロモーションを使命とするシンクタンクであり、急速な進化を続ける IT (情報技術)は未来社会を切り拓く原動力の一つであると考えています。

しかしながら、人工知能やビッグデータ活用では Google 社など米国 IT 企業が先行し、日米格差は拡大していると言われています。こうした状況を打破するには、未踏領域において大胆かつ革新的なビジョンに基づいた研究・開発を行い、ゲームチェンジを図る必要があります。

テクノバでは、そうした未踏領域の一つとして「あらゆる機器を知性化させる技術」に注目しており、テクノバ賞と銘打ち、この分野において先駆的な研究開発に着手されている方や、革新的なアイデアをお持ちの方を研究助成と言う形で支援させていただきたいと考えております。

### 2. 助成の名称

「テクノバ賞」

### 3. 研究助成分野

- ① ポストムーア時代におけるハードウェア・アーキテクチャー技術
- ② ①のアーキテクチャー上で人工脳を構築するソフトウェア技術
- ③ ①②を使うべきアプリケーション技術

### 4. 助成金等

- ・ 助成金額は、1 件あたり 100 万円を上限とします(申請金額を勘案し、決定します)
- ・ 助成決定時期: 2017 年 3 月 15 日
- ・ 給付時期 : 2017 年 3 月末日(予定)
- ・ 助成対象期間: 2017 年 4 月 1 日~2018 年 3 月 31 日

### 5. 応募資格

大学、研究機関に所属する研究者または個人の研究者

### 6. 募集期間

2017年1月10日~2017年2月9日

### 7. 選考委員会

委員長:山口栄一 (京都大学 大学院総合生存学館(思修館)教授 理学博士)

委員:藤村修三 (東京工業大学 環境・社会理工学院  
イノベーション科学系/技術経営専門職学位課程 教授 工学博士)

委員:西尾泰和 (一般社団法人 未踏 理事  
株式会社サイボウズ・ラボ ソフトウェアエンジニア  
理学博士 技術経営学修士)

委員:株式会社テクノバ (事務局)

### 8. 主催・運営<事務局>

株式会社テクノバ

### 9. 応募総数

5件ご応募いただきました

## 10. 受賞テーマ

(敬称略、所属機関・役職等は受賞当時)

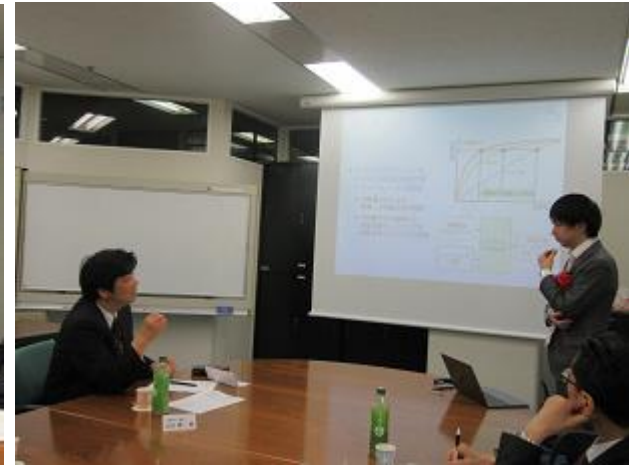
受賞者	所属機関	部署	役職	テーマ
高前田 伸也	北海道大学	情報科学研究科 情報エレクトロニクス専攻 集積アーキテクチャ研究室	准教授	数値表現最適化によるIoT向け 高効率深層学習アクセラレータの開発

## 11. 授与式

2017年3月29日 16:00～17:00 授与式

17:30～19:30 懇親会

【授与式の様子】



【懇親会の様子】

